



九州大学

九州大学広報室

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

TEL:092-642-2106 FAX:092-642-2113

MAIL:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

URL:<http://www.kyushu-u.ac.jp/>

PRESS RELEASE (2009/5/15)

第3回『北大・九大 合同フロンティア・セミナー』の開催について

概要

平成21年6月4日(木)18時30分から東京ステーションコンファレンスにおいて第3回『北大・九大 合同フロンティア・セミナー』を開催いたします。

本セミナーは、現在、本学及び北海道大学がどのような研究をすすめているのか等について広く産業界、社会人、両大学の同窓生の皆様に知っていただき、各分野の方々との連携・交流を一層深めることを目的としているものです。開催日時、場所等は以下のとおりです。

日時：6月4日(木)18:30～20:45

場所：東京ステーションコンファレンス(JR東京駅、東京メトロ東西線大手町駅)
東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー6階

テーマ：先端医療

背景

九州大学は、その活動状況を社会へ発信する手段として、北海道大学との合同による活動報告会とフロンティア・セミナーを東京で開催しております。

今回、第3回『北大・九大 合同フロンティア・セミナー』を「**先端医療**」をテーマに次の内容で開催いたします。

内容

【挨拶】

岡田 尚武(北海道大学理事・副学長・研究戦略室長)

渡辺 浩志(九州大学理事)

【講演】

久下 裕司(北海道大学アイソトープ総合センター教授)

【演題：機能画像診断の最近の話題】

近年、画像診断技術の発展が著しく、とりわけ、生体内の分子・細胞の挙動を可視化する技術として『分子イメージング』が注目されています。ここでは、病気の状態や治療効果を分子・細胞レベルで的確に把握することで最適な治療を提供できるような分子イメージング、機能画像診断技術の最近の話題を紹介します。

砂川 賢二(九州大学大学院医学研究院教授)

【演題：衝撃のバイオニック医学：変貌する21世紀の心臓病治療の最前線】

近年、医学は長足の進歩を遂げ、高脂血症や高血圧の治療は劇的に進歩しましたが、高齢化に伴う循環器疾患の増加には抗しがたく、現在循環器疾患は人類最大の死因になっています。このような背景のなかで先端生命科学と先端工学を融合させ難治性疾患の克服を目指す新たな治療戦略、いわゆるバイオニック医学(バイオ=生物、ニック=工学)が、講演者等により世界で初めて提唱され具体的な治療システムが開発されました。本講演では、バイオニック心臓病学の最先端を紹介します。

【総合討論】

テーマ：「循環器疾患の学術研究の展開（画像診断を中心に）」

- ・コーディネーター：玉木 長良（北海道大学アイソトープ総合センター長 教授）
- ・パネリスト：久下 裕司（北海道大学アイソトープ総合センター教授）
砂川 賢二（九州大学大学院医学研究院教授）

〈参加費用〉

- 1, 500円：ドリンク（ビール等）及び軽食付き

■効果

合同フロンティア・セミナーにおいて、南北の知の拠点である九州大学と北海道大学における先駆的な取組と活動状況を社会に向けて積極的かつ継続的に発信します。このことにより、産業界、社会人、両大学の同窓生の皆様方との連携・交流が一層深まることが期待されます。

また、両大学が更なる交流を深め、互いに切磋琢磨しながら連携協力を行い、今後の両大学の発展につながっていくことが期待されます。

■今後の展開

本セミナー開催後も、九州大学と北海道大学の合同により以下のイベントを企画しており、両大学からの継続的な情報発信の機会を設けております。

- (1) 第4回『九大・北大 合同フロンティア・セミナー』
日時：平成21年10月20日（火） 18：30～
場所：東京ステーションコンファレンス
東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー
- (2) 第5回『北海道大学・九州大学 合同活動報告会』
日時：平成21年12月10日（木） 13：00～（予定）
場所：都市センターホテル
東京都千代田区平河町2-4-1

【お問い合わせ】

九州大学 学術研究推進部 学術研究推進課 住田 憲紀

電話：092-642-7265

FAX：092-642-7090

Mail：kisgodo@jimu.kyushu-u.ac.jp

北海道大学 学術国際部 研究協力課 斎藤 之史

電話：011-706-2058

FAX：011-706-4873

Mail：suishin@general.hokudai.ac.jp